

第2期 川島町子ども・子育て支援事業計画

第2期 かわじま子育て応援プラン

令和2年度～令和6年度

<概要版>



令和2年3月

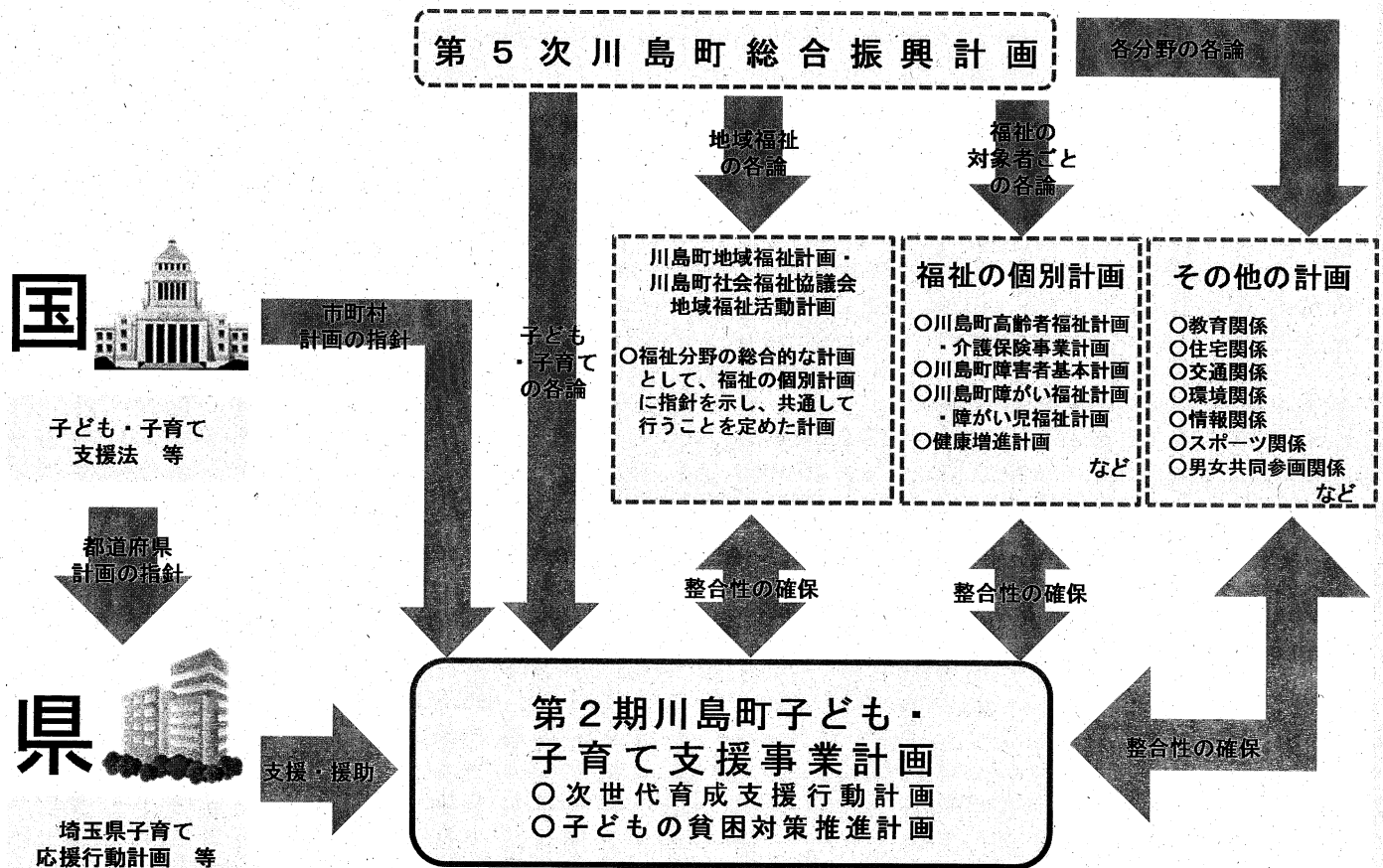
川島町

はじめに

「第2期かわじま子育て応援プラン」は、平成27年3月に策定された「かわじま子育て応援プラン（川島町子ども・子育て支援事業計画）」の計画期間が令和元年度に終了することから、今後より一層子育て支援を充実させるべく、これまでの町取組を見直し、社会状況や住民の意識・現状の変化を反映した後継計画です。

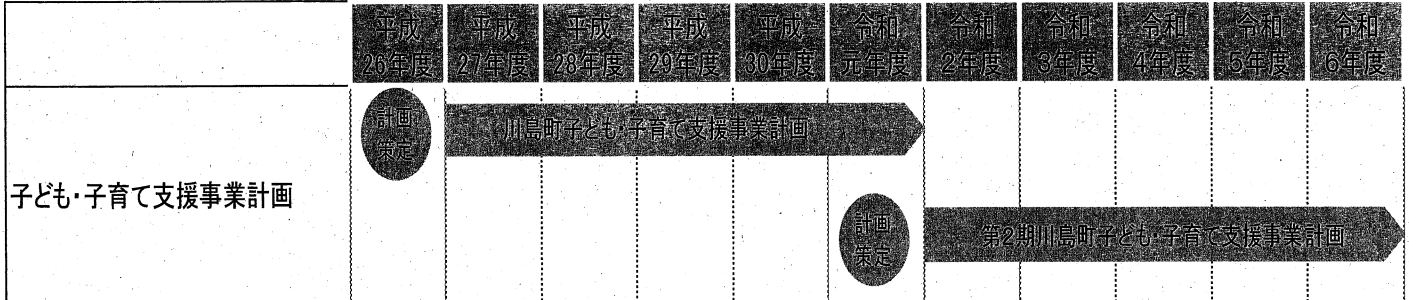
計画の位置づけ

子ども・子育て支援法第1条の目的、第2条の基本理念を踏まえ、同法第61条に基づき策定される「市町村子ども・子育て支援事業計画」であり、町の最上位計画である「第5次川島町総合振興計画」（平成23年度～平成32年度）のうちの、子ども・子育て分野の各論を示す計画です。



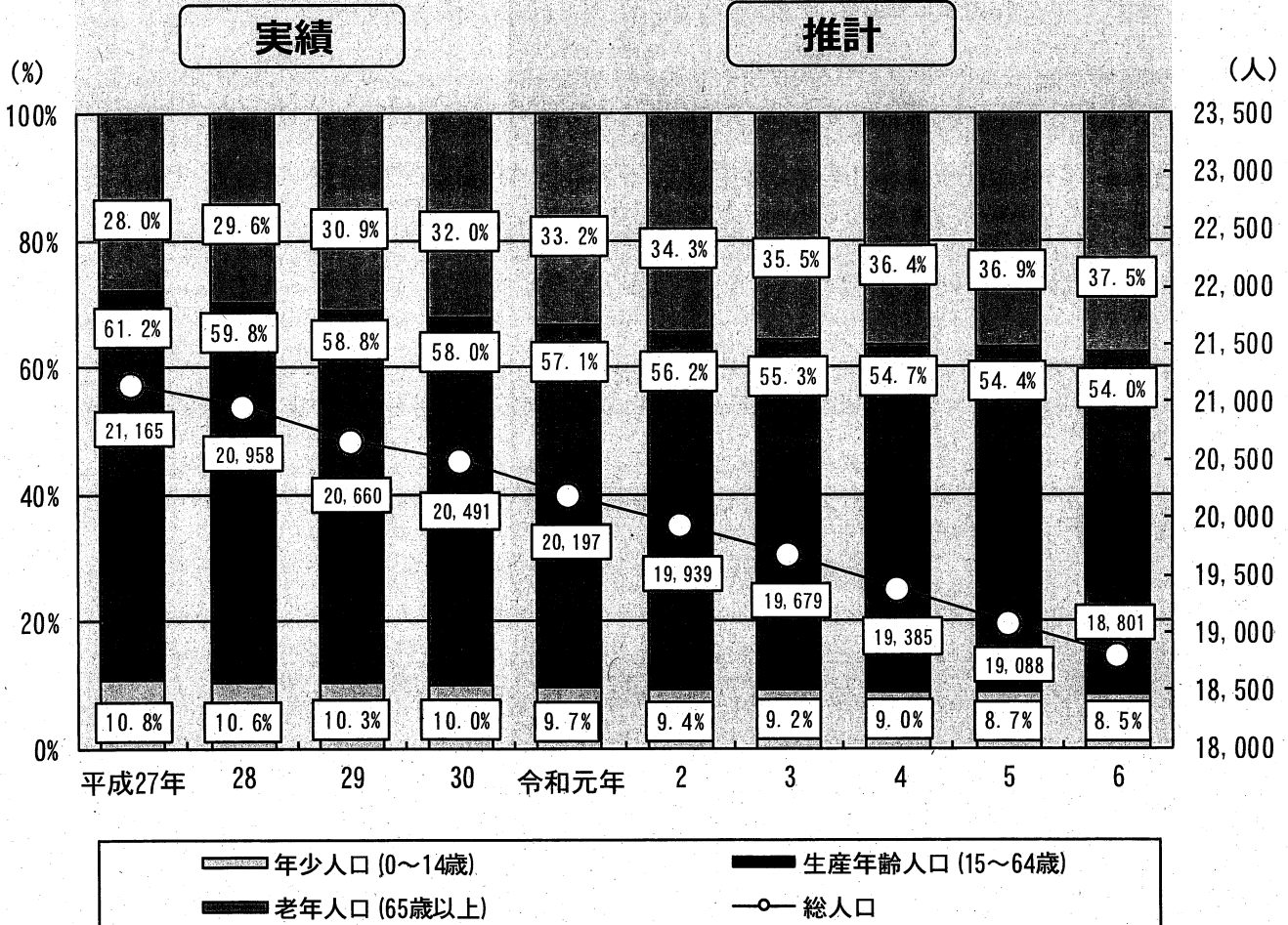
計画の期間

計画の期間は、令和2年度（2020年4月）から令和6年度（2025年3月）までの5か年とします。また、計画期間中、法制度の変更や社会情勢の変化などが生じた場合には、必要に応じて中間年度を目安に見直しを行うこととします。



町の現状

■総人口及び年齢3区分別人口構成比の実績と推計



資料：住民基本台帳（平成27年～30年 各年4月1日現在）

基本理念

「子どもの未来を地域で支えるまちづくり」

第2期計画となる本計画においても、未来を担う子どもたちの最善の利益が実現するよう、本町の子どもたちと子育てをする保護者を、地域全体で応援することを目標とし、行政だけでなく、住民・地域・事業所など地域のすべての方々の連携・協働により、安心して子育てできるまちづくりを進めていくために策定します。

これらのことから、計画の一貫性という意味からも、川島町子ども子育て支援事業計画（前計画）の基本理念を継承します。

基本目標

基本目標1 地域における子育ての支援

子育て家庭同士の交流の場の提供や、子育てを地域で支えるネットワークづくりなど、地域社会が積極的に子育てをサポートする温かい地域づくりの形成を目指すとともに、利用者のニーズを踏まえた保育サービスの充実を図ります。

特に、近年社会問題となっている子どもの貧困に対しては、町のさまざまな事業と連携し、子どもたちの将来に貧困が連鎖しないよう、総合的な支援を行います。

基本目標2 保護者並びに乳幼児などの心身の健康の確保及び推進

母子について、妊娠期、出産期、新生児期及び乳幼児期を通じて健康が確保されるよう母子保健における健康診査、訪問指導、保健指導等の充実を図ります。

また、近年の核家族化や都市化の進展による親の育児不安や子育てに伴う負担感の軽減、安全で快適な出産に関する相談体制の充実を図ります。

基本目標3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

次代の担い手である子どもが個性豊かに生きる力を伸ばすことができるよう、家庭はもとより学校・地域が連携・協力し、子どもの心身ともに健やかな育成を図るための教育環境づくりを推進していきます。

基本目標4 子どもなどの安全の確保及び生活環境の整備

公共交通機関や公共施設、歩道など子育てバリアフリー化により、安心して外出できる環境整備と、交通安全対策、防犯対策の推進など、子どもたちが安心して暮らせる環境整備に努めるとともに、地域の居住環境の整備を進めていきます。